

( 鎌倉市 )選挙管理委員会マニフェスト・シート

選挙期日:平成23年4月10日

選挙名:県知事・県議選挙

■目標設定・活動計画、自己評価

事務分類	目標設定・活動計画				自己評価	
	取組内容	目標	期待される効果	目標を達成するための具体的活動	結果	所見
1 広報・啓発	懸垂幕・横断幕・啓発看板の見直し	懸垂幕を一箇所廃止する。啓発用立て看板を1箇所廃止する。	懸垂幕代25,000円、看板代10,000円の経費削減。削減できた経費は、別の形での啓発費用に充てる。	懸垂幕や立て看板に代わる啓発方法で、効果が高いと考えられる方法を検討する。	懸垂幕を4箇所から3箇所へ減らし、立て看板2箇所を廃止した。その結果、合わせて約45,000円の経費削減。	以前より設置していた、懸垂幕及び横断幕のうち、目立たないため、効果が薄いかと思われる懸垂幕を一か所を廃止。また、同様の理由から啓発用の立て看板も廃止した。
2 投票	投票所の数・場所・従事者数の見直し	選挙人の利便性と、経費削減のバランスに留意し、より効率的な投票事務を目指す。	投票環境の向上、職員の人件費削減(推計100万)	期日前投票所の増設(1箇所)当日投票所の分割統合(1箇所づつ)、投票事務従事者(職員)の削減、派遣職員の配置等	震災の影響により、期日前投票所の縮小を余儀なくされたが、他の具体的活動について予定通り実施したところ、当初の目的(人件費100万削減)を達成できた。	今後も選挙人のニーズと経費のバランスに配慮した手法により効率的な事務行っていきたい。
3 開票	目標時間の設定	確定時刻を23時に設定(前回(H19)から20~30分の短縮)	事務従事者(市職員)の動機付け、意識の向上	事務打合せ会の実施、投票用紙読み取り分類機の導入	知事、県議ともに23時10分確定で、目標通りとはいかなかったが、一定の成果は得られたと考える。	従事者数を減じても役割を明確にすることで、スピードアップは可能と思われる。
	中間発表の廃止					

■上記以外の目標設定・活動計画、自己評価

事務分類	目標設定・活動計画				自己評価	
	取組内容	目標	期待される効果	目標を達成するための具体的活動	結果	所見
1						
2						
3						